



久保田由夫 ほっと通信



NO. 85
2019. 1. 20
【部内資料】

発行 くぼたよしお事務所 ☎42-6361 fax 42-5630

<久保田由夫のブログ・フェイスブック・ホームページもご覧ください>



<季節の写真>

毎年1月14日～15日に長和町古町の古町豊受大神宮の例祭(通称 おたや祭り)上は、第5場「宝船」下は、巫女さんの舞。

商工団体が市長に「中小企業・小規模企業振興条例」策定を要望

◆昨年、12月18日、上田市内の三つの商工団体が市長に対して「中小企業・小規模企業振興条例」策定を要望した。(上田商工会議所、上田市商工会、真田町商工会) ◆上田市議会の議事録を調べると、1999年(H11年)12月議会で、高遠和秋議員の質問に部長が答弁しているのが最初ようです。その後、渡辺正博議員が2010年(H22年)から毎年のように「中小企業振興基本条例」に関して取り上げてきた。◆時間はかかったが、当事者である中小企業団体が連携して、市に要望を出す段階までできました。条例制定に向けて大きく動く年にしたい。◆条例といえば、「大規模な太陽光発電所の立地規制に関する条例」を関係三団体が市に要望している。昨年末に回答書もらったが、まだ、条例策定の見通しは立っていないが、早期制定を求めたい。◆土屋市長は12月議会で、今年4月から「市長公約の速やかな実現を図るため」政策研究センターを設置することを表明した。◆政策研究センターが、当面の課題とともに中長期的な課題や市独自の条例制定の分野でも大きな役割をはたしてもらいたい。(由夫)

写真通信 (12月～1月)

- 大規模な太陽光発電関係に関する要望書に対する上田市からの回答書。条例制定については、ハッキリした回答がなく、関係者にとっては今後に期待するものとなりました。
- 藤原田公民館で、塩川活性化組合と陣場台地研究委員会合同会議後に、新そばの試食会。上田市特産のみどり大根の料理も出されました。今年の新そばの出来はあまりよくなく、来年の新そばの確保が大変だとのことでした。
- 鹿教湯温泉入口交差点に設置されたイルミネーションの点灯式。長野大学のみなさんが中心になって毎年設置してくれています。今年は、鹿が登場しました。寒い中での設置作業、お疲れ様でした。
- 鹿教湯温泉の氷灯ろう夢祈願のオープンニングセレモニーにて。鹿教湯温泉のゆるキャラ「かけじい」と。氷灯ろうは、1月いっぱい予定です。ぜひご覧ください。



●江戸時代の相撲力士、雷電為衛門(らいでんためえもん)の実物大の木像が下長瀬の長昌寺に奉納されました。現役生活21年でもわずか黒星は10、勝率は0.962で、江戸時代の相撲力士で最強とされています。また、体は192センチ、172kgの巨漢。見学は要予約。



●年末警戒をする地元消防団へ激励に。自分の地域は自らが守るという消防団の皆さんの熱い思いにふれました。



●年末には、高村京子県議の地域内のキャラバン宣伝があり、ツルヤ丸子店付近で街頭から訴えました。2019年は、選挙の年です。アベ暴走政治を変える絶好のチャンスです。



●恒例となった上田駅前の元旦宣伝。
左から、私(久保田)、成瀬拓市議、古市順子市議、渡辺正博市議、高村京子県議。

